

# 計画関連調査報告書リスト

土木計画に関する調査・研究活動は、学会以外でも活発に行われており、特に社会的要請の強い課題が幅広く取り上げられているが、これらの多くは、限られた範囲にしか配布されず、せっかくの貴重な成果が多くの研究者、計画者の目にふれにくい現状にある。論文集編集委員会第4小委員会では、これらの調査研究に関する情報を収集整理して掲載している。なお、情報提供をお願いする調査、研究機関を当面は、関連学会、公的研究機関、財団法人に限定した。今回は59年4月以降に発表されたものを掲載している。

なお、本欄にふさわしい最近の報告書に関する情報を事務局までお知らせいただければ幸いです。

## 調査・研究報告書調

注1) 公表して頂きたいものをリストアップして下さい。 注2) 調査・研究報告は、欄内に内容を表記するキーワードとして10〜20個程度記入下さい。			
調査・研究報告書名 年・月	調査・研究 担当機関名	調査・研究 委託者名	調査・研究 概要

(記入表)

調査・研究報告書名（発行年・月）	調査・研究担当機関名	調査・研究委託者名	調査・研究 概要
政府活動の経済分析（59.4）	NIRA		「小さい政府」論争への実証的アプローチ 昭和57年12月、東京で開かれたシンポジウムをもとに編集
日中経済シンポジウム 中国経済の現状と展望（59.4）	〃		
NIRA 経済政策研究シリーズ8 嫌煙権の経済的・法的意味（59.5）	〃		
NIRA 経済政策研究シリーズ9 経済の構造変化の方向（59.6）	〃		
NIRA 国際関係研究シリーズ2 発展途上国と直接投資（59.6）	(財)日本国際交流センター	NIRA	
文化行政シンポジウム 歴史と文化行政（59.7）	NIRA		
日・欧・米における政策研究の動向（59.7）	(財)日本国際交流センター	〃	
戦後日本の社会資本の整備過程と将来展望に関する研究（59.7）	(財)都市化研究公社	〃	
'83 フォーラム・インOSAKA（59.7）	NIRA		
都市美創出のためのデザインコントロール手法（59.8）	(株)計画連合	〃	
雪国の未来社会を考える国際シンポジウム（59.8）	NIRA		雪国における新しいいきかた・くらしかたの創造をめざして昭和59年1〜2月に山形で開かれたシンポジウム「神宮らしさ」を基調とした。 ① 内宮と外宮を結んでいる道路整備のあり方 ② 内宮周辺の交通対策、特に一般国道23号の宇治浦田町交差点から内宮前までの約700m区間の道路整備のあり方について調査を行い、その結果を受けて整備方針の提言を行った。
神宮周辺モール化調査（59.3）	(社)交通工学研究会	建設省紀勢国道工事事務所	
都市部道路案内標識システム調査業務委託（59.2）	〃	建設省名古屋国道工事事務所 名古屋市	道路案内標識のサービス水準、案内方法等都市部における道路案内標識システムを策定することを目的として名古屋市を中心とする一般国道302号周辺以内の地域を対象に、道路機能、交通特性および沿道状況を総合的に分析して現行の道路案内上の問題点を検討し、現行の道路案内標識の改善および設置体系の改善のための指針を検討した。
大阪管理局管内高速道路の交通管制に関する研究（その3）（59.3）	〃	日本道路公団大阪管理局	昭和56、57年度の研究を踏まえ交通管制の目標水準の検討を行い情報収集提供、交通管制のための諸条件を明確にし制御手法の具体的な検討を行った。

調査・研究報告書名（発行年・月）	調査・研究担当機関名	調査・研究委託者名	調査・研究概要
首都高速道路の将来管制システムに関する研究（59.3）	〃	首都高速道路公団	以下の項目について検討を行った。 （1）交通状況予測，突発事象検出，経路誘導等の新管制手法 （2）中央装置の機種選定のための処理速度および記憶容量等の機器仕様 （3）システム55（東二管システム）の改造
阪神高速道路の交通管制に関する調査研究業務（59.3）	〃	阪神高速道路公団	阪神高速道路の交通管制について道路網，道路特性および交通管理区域等を考慮して，将来システムおよび情報提供の機能向上について検討し，総合評価を行った。
戸塚区における補助幹線道路計画に関する調査研究（59.3）	〃	横浜市	昭和55～57年度の3か年におたる「横浜市の市道整備に関する調査研究」で提案された整備計画手法を用いケーススタディとして，戸塚区内道路網等の現況調査を踏まえて，戸塚区内2級市道の整備方法を検討した。
昭和58年度2車線道路の走行性向上に関する調査	〃	建設省中部地方建設局	中部地方建設局管内の2車線道路を対象とし，避讓車線（本線の左端の付加車線）の整備評価手法を確立し，整備の方向性を検討するための基礎資料を収集・蓄積する目的で実施した。
阪神高速道路の交通渋滞対策に関する調査研究業務（59.3）	(社)交通工学研究会	阪神高速道路公団	「入路閉鎖・ブース制御方式」による交通制御についてより有用な運用方法について検討するとともに「路線制御」の方法に基づいて長期的な視点に立った交通制御の方法を模索し，兵庫地区について「出路に関連する渋滞対策」を検討した。
二輪車交通に着目した総合的な道路交通環境の整備のあり方に関する研究（59.3）	〃	(財)全日本交通安全協会	道路交通環境および交通現象等に二輪車が与えるインパクトを詳細に分析し二輪車交通の安全性等を評価し得る分析手法についての検討を行った。
過疎地域における市町村代替バス岡山県の事例一	道路経済研究所		採算悪化の路線バスの運営を維持するにはいくつかの方法があるが，本研究では，公的補助の制度を考察し，市町村代替バスを運営している岡山県4町とバス会社を選び，ヒヤリング調査によって過疎バスの運営の実態と問題点を明らかにした。
修理費の適正化と保険料率の妥当な範囲	〃		「コスト・オブ・オーナーシップ」の合理化，適正化の問題を取り上げ，自動車修理費と保険料率の妥当な範囲を探り，保険・自動車・車体整備といった関係各業界の業協力の協力による解決を強調。
道路交通の将来予測—シナリオ比較分析	〃		昭和75年に向けて，わが国の道路交通需要を展望している。6種類の交通需要予測モデルを選定，個々のモデルが設定する経済，社会，地域フレームを比較，交通需要発生メカニズム形態に照らしてモデルを3グループに分類し，各モデルの予測値を参考にして展望した。
小規模吊橋指針・同解説（59.4）	(社)日本道路協会 橋梁委員会 小規模吊橋分科会	—	設計荷重・許容応力度の割増し，構造詳細等の規定
SPECIFICATIONS FOR HIGHWAY BRIDGES PART I : COMMON SPECIFICATIONS PART III : CONCRETE BRIDGES (Established in January, 1978) (59.5)	同，橋梁委員会 英文示方書分科会	—	道路橋示方書（I. 共通編，III. コンクリート橋編）英語版
欧米主要国道路の光と影 欧米主要国道路政策調査団最終報告（59.7）	同，欧米主要国道路政策調査団	—	アメリカ，欧州主要国道路政策の調査
舗装廃材再生利用技術指針（案）（59.7）	同，舗装委員会 舗装廃材再生利用分科会	—	舗装廃材の適正処理，資源の有効利用から再生技術の開発
道路の交通容量（59.9）	同，交通工学委員会 交通容量分科会	—	道路交通状況の評価と交通容量
Highway Earthwork Series MANUAL FOR SLOPE PROTECTION（59.10）	同，道路土工委員会 英文指針作成分科会	—	道路土工—のり面工・斜面安定工指針（英語版）
視線誘導標設置基準，同解説（59.10）	同，交通工学委員会 視線誘導標分科会	—	全国的にその基準を統一し通達したが，その解説を行った。
北海道の地域開発の現況とその対応策に関する調査報告書（スウェーデンの例と対比）（58.3）	(社)北方圏センター	北海道内主要12市	地域問題，スウェーデン地域産業振興策
北海道の地域開発の現況とその対応策に	〃	〃	地域問題，デンマーク地域産業振興策

調査・研究報告書名（発行年・月）	調査・研究担当機関名	調査・研究委託者名	調査・研究概要
関する調査報告書（デンマークの例と対 比）（59.3） 北方圏諸国の地域開発～企業立地環境の 側面から～（59.3） 北方圏都市の環境色彩とアイデンティテ ィー（60.3）	（社）北方圏センター “ “	北海道内主要12市 自由研究 総合研究開発機構 （NIRA）	北方圏諸国，地域政策，産業政策 都市景観，北欧諸都市色彩計画
「地方中心都市の研究」会津若松・上田市 を事例に 『都市問題』第75巻2号（59.2） 飛行場障害物図作成（毎年）	（社）日本公園緑地協会 「都市公園設計実務研 究会」 東京市政調査会研究部 財団法人航空振興財団	自主研究 運輸省航空局	行政担当者のための設計実務の用に供することを目的として 1. 公園の計画・設計に関する関連業務の流れ 2. 調査・研究・診断・企画 3. 基本構想 4. 基本計画 5. 基本設計 6. 実施設計 7. 施工監理 等について昭和57年度から調査・研究をしている。また，そ の成果は機関誌「公園緑地」に掲載（連載）している。 10万規模の地方中心都市として安定した都市成長を続けて いる2都市について，安定要因，現状と問題等につき実証研 究を行った。 空港標点を中心に半径5kmの円内を調査し，障害物件の高 さを測量して図示。